

第67回九州吹奏楽コンクール

《第70回全日本吹奏楽コンクール予選》

《第41回全日本小学生バンドフェスティバル予選》

参加要項

- ◇ 例年とは違う事項があります。参加要項を熟読して手続きを行ってください。
- ◇ 提出書類の締め切りや当日の団体受付の時間は必ず厳守してください。これらの遅れは辞退と見なし、出場を認めません。また、提出書類の郵送は、配達記録が残る郵送方法で行ってください。（書留、レターパックなど）
- ◇ 本参加要項に関するお問い合わせは下記の大会事務局にお願いします。大会会場への電話はなさないでください。

() 県の A・B・C・D・E・F・G・H・I	
団体名	

《大会事務局》

九州吹奏楽連盟

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 朝日新聞福岡本部内

TEL. 092-481-8251 FAX. 092-475-2027

MAIL kyushu_suiren@suisougaku.sakura.ne.jp

(土・日・祝日は休み 平日10時～17時受付)

事務局長 濱野 (080-3980-3501) 事務局次長 江島 (080-3944-8251)

諸 連 絡

- ◇ 大会当日の緊急連絡先は右記の通りです。 **大会本部** 080-8712-4535
※個人・団体に対する問い合わせや呼び出しには使用できません。
- ◇ 主管支部作成の実施要項・進行表などの郵送は、8月の第2週目を予定しています。
(どちらも本連盟ホームページに掲載予定)
- ◇ 九州大会に進出が決定した後の当該団体による大会会場（ホール内の練習室も含む）の占有
使用や下見等は固く禁止します。
- ◇ 審査結果は登録した団体責任者のアドレスに送信させていただきます。
アドレス登録は（A）『2022 吹奏楽コンクール参加申込データ』（Excel）の中にあります。

kyushu_suiren@suisougaku.sakura.ne.jp

より送信します。メール設定等ご確認ください。

全国大会に推薦された団体の責任者には、連盟事務局より責任者の携帯電話に直接電話をいたしますので、必ず受話できるようにしておいてください。

※コンクールの審査結果について、電話でお答えすることはできません。

- ◇ 課題曲の演奏に関する質問は、まず当該団体所属の県吹連にお問い合わせください。
各団体が九州吹連や全日本吹連に直接問い合わせることはしないでください。

◎郵便振替口座

口座番号 01760-9-76544

加入者名 九州吹奏楽連盟

I 開催要項

- 1 名称 第67回九州吹奏楽コンクール
《第70回全日本吹奏楽コンクール予選》
《第41回全日本小学生バンドフェスティバル予選》
- 2 期日・部門 2022年
8月19日(金) 小学生の部 開演 13:00 熊本県立劇場
20日(土) 中学校の部 開演 前半の部 9:40 //
後半の部 14:30
21日(日) 高等学校の部 開演 前半の部 9:40 //
後半の部 14:30
8月27日(土) 大学の部 開演 13:00 北九州ソレイユホール
28日(日) 職場・一般の部 開演 10:00 //
- 3 会場 熊本県立劇場 (8/19~21)
熊本市中央区大江2丁目7番1号 TEL 096-363-2233
北九州ソレイユホール (8/27, 28)
北九州市小倉北区大手町12-3 TEL 093-592-5405
- 4 主催 九州吹奏楽連盟、九州各部門別吹奏楽連盟、朝日新聞社
- 5 共催 九州高等学校文化連盟
- 6 主管 九州吹奏楽連盟熊本支部 (8/19~21)、九州吹奏楽連盟北九州支部 (8/27, 28)
- 7 後援 福岡県 北九州市 熊本県 熊本市 九州・沖縄各県教育委員会
(申請中) 北九州市教育委員会 熊本市教育委員会、NHK北九州放送局、NHK熊本放送局
- 8 参加料 30,000円/1団体
- 9 入場料 ○中学校、高等学校部門
指定席(2Fサイド) 3,000円(前半・後半)
自由席(1F・3F) 2,000円(前半・後半)
ライブ配信 2,500円(前半・後半)
○他部門 自由席のみ 2,000円(※但し、小学生の部のみ小学生 1,000円)
ライブ配信 2,500円(小学生部門のみ)
※小学生以上有料。未就学児は入場できません。(親子室の開放はありません)
- 10 プログラム代 600円(団体予約 400円) ※各団体に1部配布します。
- 11 進行 1団体演奏時間 12分(小学生の部 7分)
入退場 3分
- 12 課題曲 I やまがたふあんたじい~吹奏楽のための~ 作曲 杉浦邦弘
(第31回朝日作曲賞受賞作品)
II マーチ「ブルー・スプリング」 作曲 鈴木雅史
III ジェネシス 作曲 鈴木英史
(2022年度全日本吹奏楽連盟委嘱作品)
IV サークスハットマーチ 作曲 奥本伴在
V 憂いの記憶 - 吹奏楽のための(高大職一のみ) 作曲 前川保
(第13回全日本吹奏楽連盟作曲コンクール第1位作品)
※小学生の部は、課題曲はありません。

II 参加申し込みの方法

1 参加申し込みの手順

以下の手順で参加申し込み手続きをしてください。

- ① 本連盟ホームページより (A) 『2022 吹奏楽コンクール参加申込データ』(Excel) をダウンロード
- ② 「入力シート」に必要な事項を入力後、団体名でファイルを保存
- ③ Microsoft Word で (B) プログラム原稿データを作成し、団体名でファイルを保存
- ④ (C) ライブ配信用「指揮者写真」、「団体写真」を準備 (小中高のみ) ※別紙説明参照
- ⑤ 送信期限までに (A) と (B) と (C) を添付したメールをデータ送信先アドレスへ送信
- ⑥ 納入期限までに参加費・著作権使用料・プログラム代を振り込む
- ⑦ (B) プログラム原稿データ、(D) の参加申込書、(E) 演奏曲一覧、(F) 演奏利用明細書、(G) 参加費等払込証明書 (H) アナウンス原稿をプリントアウトし、提出期限までに郵送
- ⑧ 進行表・主管支部作成実施要項等を確認後、(I) 団体行動計画書を入力し、FAXで送信
- ⑨ (J) ステージ配置図 (後日郵送) を作成し、大会当日団体受付にて提出 (2部)
- ⑩ (K) 演奏人員確認書 (後日郵送) を記入し、大会当日団体受付にて提出
- ⑪ (L) 参加承諾書(様式1)、参加承諾書確認書(様式2) (後日郵送) を作成し、様式2のみ大会当日団体受付にて提出

<申し込み先>

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル3F
朝日新聞福岡本部内
九州吹奏楽連盟事務局 FAX092-475-2027

データ送信先 kyushu_data@suisougaku.sakura.ne.jp

やむを得ず出場を辞退する場合は、所属する支部長を経由して、速やかに九州吹連事務局に連絡をしてください。その後、代表者名(学校長等)の辞退届と、支部長の承認届を提出してください。

<提出書類（データ）・提出方法一覧>

※提出書類を事務局へ持参する場合、必ず事前に九州吹連事務局へ連絡をしてください。

<提出期限について> ※時間は全て14時締め切り

県名	部門	推薦団体決定日	(A), (B), (C)データ 送信期限	書類(B)～(H) 提出期限
福岡	大、職一	7月10日(日)	7月19日(火)	8月4日(木)
	小、中、高	8月7日(日)	8月9日(火)	8月11日(木)
佐賀	全部門	7月24日(日)	7月26日(火)	8月4日(木)
長崎	小、高、大	7月31日(日)	8月2日(火)	8月4日(木)
	中、職一	8月7日(日)	8月9日(火)	8月11日(木)
熊本	大、職一	7月10日(日)	7月19日(火)	8月4日(木)
	小、中、高	7月31日(日)	8月2日(火)	8月4日(木)
鹿児島	全部門	7月31日(日)	8月2日(火)	8月4日(木)
宮崎	全部門	7月24日(日)	7月26日(火)	8月4日(木)
大分	全部門	7月24日(日)	7月26日(火)	8月4日(木)
沖縄	全部門	7月28日(木)	7月30日(土)	8月4日(木)

(I) 団体行動計画書

小学生・中学校・高等学校部門 8月16日(火) 14時必着

大学・職場・一般部門 8月23日(火) 14時必着

(J) ステージ配置図2部(熊本会場は3部)、(K) 演奏人員確認書、(L) 参加承諾書確認書(様式2)

全部門大会当日に団体受付に提出

	提出書類(データ)名	提出方法
A	2022吹奏楽コンクール参加申込データ(Excel)	メール
B	プログラム原稿(Wordデータとプリントアウトしたもの)	メールと郵送または持参
C	ライブ配信用「指揮者写真」、「団体写真」(小中高のみ)	メール
D	参加申込書	郵送または持参 ※GとIはFAX可
E	演奏曲一覧	
F	演奏利用明細書	
G	参加費等払込証明書	
H	アナウンス原稿	
I	団体行動計画書	当日持参
J	ステージ配置図	
K	演奏人員確認書	
L	参加承諾書確認書(様式2)	

★締切を遅れた場合の措置

- ・書類(B)～(H)及び参加費の納入が遅れた場合は、いかなる理由があろうと辞退とみなし、一切出場を認めません。

2 データ・書類作成上の注意点

(A) 2022 吹奏楽コンクール参加申込データ (メール送信)

- ・本連盟ホームページより、「2022 吹奏楽コンクール参加申込データ」(Excel) をダウンロードし、「入力シート」に必要事項を入力してください。ご入力の際は、シート内の注意事項を必ずご確認ください。
- ・ファイル名は「**団体名**」(例：〇〇市立〇〇中学校) とします。
- ・メール件名は「**九州吹奏楽コンクール**」とし、本文に必ず「**団体名**」、「**送信者名**」、「**送信者連絡先**」を明記してください。
- ・ファイルを開くためのパスワードが必要な場合、必ずパスワードも送信してください。
- ・(B) プログラム原稿データ (Word) と一緒に送信してください。
- ・メール受信後、九州吹連事務局より返信メールを送るので、正常に送信されたかを必ず確認してください。**データ内容の確認作業に時間がかかりますので、返信にはしばらくお時間をいただきます。ご了承ください。**

(B) プログラム原稿 (メール送信とプリントアウトした紙の提出)

プログラムへの掲載を原稿とは異なる表記をする場合もあります。予めご了承ください。

〔データ入力例〕 □…全角スペース1つを表します ⇨…改行を表します

九州市立九州高等学校⇨

55名⇨

指揮□九州□太郎⇨

課題曲□I⇨

自由曲□ピータールー序曲⇨

作曲□M. アーノルド⇨

編曲□近藤□久⇨

⇨1行スペース

九州市立九州高等学校⇨

森□□□□緑□□音□楽□太郎□□山ノ内□花□子□□沢□木惣右衛門□□アルフレッドリード□□河太郎丸聡□子⇨

三□★□花□子□□鈴□木□一□郎□□西□□□大□輔□□佐□藤□明□子□□田□中□えりこ□□豊□永□里□香⇨

坂□本□三□郎□□川□谷□優□子□□東国原□英□雄□□…

1 入力内容

- ①団体名
- ②演奏者数 (登録者数ではありません)
- ③指揮者名 (氏名の幅は全角7文字 (姓3文字+スペース1文字+名3文字) を基本)
- ③課題曲の番号 (ローマ数字で。曲名は不要)
- ④自由曲の曲名 (楽章は不要。参加申込書、演奏利用明細書には記入)
- ⑤作曲者名
- ⑥編曲者名

⑦団体名

⑧登録者名簿（演奏者名簿ではありません）

2 入力・提出方法について

- ・使用ソフトウェア **マイクロソフト『Word』**
- ・用紙はA4、横置き横書き、フォントは明朝体、サイズは **10.5** ポイントとします。
- ・登録者名簿については、**1行あたり6名の氏名**を入力して**改行**してください。縦列は人数終了までとします。
- ・旧字体、異体字、特殊文字（パソコンで入力できない文字）については★にし、プリントアウトした用紙に手書きでご記入いただき、提出してください。
- ・漢字圏以外の外国人の表記は、カタカナでお願いいたします。
- ・1人の氏名の幅は全角7文字（姓3文字+スペース1文字+名3文字）を基本とします。
- ・人名と人名の間には全角2スペースをいれてください。
- ・ファイル名は団体名（例：〇〇市立〇〇中学校）とします。
- ・（A）2022 吹奏楽コンクール参加申込データ（Excel）と一緒にメール送信してください。
- ・データをプリントアウトしたA4用紙1枚を参加申込書等と共に郵送してください。

（登録者名簿入力例）

森緑	→	森	緑				
音楽太郎	→	音	楽	太	郎		
沢木惣右衛門	→	沢	木	惣	右	衛	門
Alfred Reed	→	アルフレッド	リード				
三原花子で原の字が異体字の場合	→	三	★	花	子		

※7文字を超える場合は、その部分を範囲指定し、[Ctrl+Shift+J]の3つのキーを押し、文字列の幅を **7文字** に設定してください。

※**注意** 登録者は県大会と同じメンバーであること。（登録者の変更はできない。）
県大会（支部大会）時の申し込み人数を超えて登録することもできない。

例年、上記の入力例が守られていない団体があります。必ず上記2入力・提出方法をご熟読の上、登録者名簿の作成・送信・郵送をお願いします。

（C）ライブ配信用「指揮者写真」、「団体写真」データ（小中高のみ）

- ・ライブ配信時の出演団体紹介ムービーに使用いたします。※別紙説明参照

（D）参加申込書

- ・団体所属長の公印を忘れずに押印してください。
- ・団体名、所属長名および職印は、加盟申込書と同一にしてください。

(E) 演奏曲一覧

- ・プリントアウト後、内容に誤りはないか必ず確認をしてください。

(F) 演奏利用明細書

- ・自由曲の曲名だけを入力してください。課題曲の入力は不要です。

(G) 参加費等払込証明書

- ・プログラムは各団体に1部配布します。(大会当日に団体受付にて)
- ・参加料(30,000円)・著作権使用料・プログラム代金の合計額を、必ず同封の郵便振替用紙で振り込んでください。
※音楽著作物使用料は、主催者の申請により、本大会全体に対して請求されています。その総額を出演団体で均等割して負担いただいています。
- ・払込証明(郵便振替領収書)を必ず貼り付けてください。
- ・申込以後のプログラムの購入につきましては、当日販売(600円)にてお買い求めください。

(H) アナウンス原稿

- ・プリントアウト後、内容に誤りはないか必ず確認をしてください。

(I) 団体行動計画書

- ・進行表を確認し、大会前後の行動予定を簡潔に、正確にご入力の上、九州吹連事務局にFAXしてください。

(J) ステージ配置図

- ・進行表等と共に本連盟より郵送いたします。簡潔に、正確に記入をし、当日の団体受付に2部(熊本は3部)提出してください。

(K) 演奏人員確認書

- ・進行表等と共に本連盟より郵送いたします。演奏人員変更の有無に関わらず、必ず大会当日の団体受付に提出してください。

(L) 参加承諾書(様式1)、参加承諾書確認書(様式2)

- ・進行表等と共に本連盟より郵送いたします。様式1は各団体責任者で保管、大会当日の団体受付には様式2のみを提出してください。

III 入場券に関する事項

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">○出演者リボンでの入場はできません。客席に入場する場合は入場券が必要です。○未就学児の入場はできません。(親子室は開放いたしません)○入場券の券種変更、払い戻し、再発行はいたしません。○入場券をお忘れになられた場合は、いかなる事情であっても入場はできません。 |
|--|

☆上記4点は保護者、応援者への周知・徹底をお願いいたします。

○出演団体への入場券販売は、各県吹連事務局が行います。なお、出演団体が入場券を購入できる枚数は、中学校・高等学校部門は1団体につき自由席100枚以内、指定席11枚以内、その他の部門は制限なしとします。

○入場券の金額・席種は以下のとおりです。

【中学校、高等学校部門】

- ・中学校、高等学校の部は前半・後半の入替え制を実施しますので、それぞれ入場券が必要です。
- ・指定席（2Fサイド）3,000円、自由席（1F・3F）2,000円、ライブ配信視聴2,500円
- ・当日券販売は残券がある場合にのみ行います。（自由席のみ）大会直前にホームページにてご案内します。

【小学生、大学、職場・一般部門】

- ・全席自由 2,000円、ライブ配信視聴2,500円（小学生の部のみ）。ただし、小学生の部の小学生入場券に限り1,000円とします。
- ・当日券販売をいたします。
- ・職場・一般部門の登録者は全員入場券1枚買い取り制です。

○加盟団体のうち小学校・中学校・高等学校の児童・生徒を対象に、大学、職場・一般部門の入場料割引を実施いたします。詳細は以下の通りです。

- ①割引対象：吹奏楽連盟の加盟団体（小・中・高）の児童・生徒。1名より購入可。
- ②料 金：1,000円
- ③販売場所：当日券売り場
- ④注意事項：学生証を持参、もしくは制服を着用すること。

※九州吹連事務局では、入場券の事前販売はいたしません。

IV 会場案内会に関する事項

代表者会議及び会場案内会は実施しませんので、本参加要項と後日郵送する主管支部作成の実施要項を熟読の上、大会に参加してください。

※九州大会に進出が決定した後の当該団体による大会会場（ホール内の練習室も含む）の占有使用や下見、練習等は固く禁止します。

V 大会当日の受付に関する事項

1 受付事務内容

- (1) (J) ステージ配置図（北九州2部、熊本3部）提出
- (2) (K) 演奏人員確認書 提出
- (3) (L) 参加承諾書確認書（様式2） 提出
- (4) ピアノ調律・使用料の納入（使用団体のみ）
- (5) 感染拡大防止グッズ（マスク、除菌シート、結露用雑巾・シート 等）の持参確認

ピアノ調律・使用料は、出演団体の実費負担となります。請求書を送付しますので、大会当日の団体受付で精算してください。

2 受け取り

- (1) 予約プログラム（プログラムを入れる厚手の袋等持参してください）
- (2) 出演者リボン〔登録者＋3本（指揮者・引率者）〕
- (3) 打楽器運搬補助員用バッヂ15コ〔小学生の部は20コ〕（必要団体のみ）

3 全日本への出演順抽選（推薦された場合に使用します）

VI 審査に関する事項

1 審査員 7名（実施規定第5章第24条）

2 審査方法及び賞の決定

コンクールの審査は、次の審査内規に基づいて行われます。

〈「九州吹奏楽コンクール審査内規」より抜粋〉

第2条 課題曲と自由曲の採点比率を5：5とする。

第3条 評価方法は絶対評価とし、課題曲と自由曲のそれぞれについて8段階で評価する。ただし小学生については、1ないし2曲の演奏全体の技術と表現のそれぞれについて8段階で評価する。

第4条 課題曲と自由曲（小学生の部は自由な1ないし2曲）の採点を合計し、総合評価の基とする。ただし、それぞれの最高・最低点を除く。（上下カット）

第5条 合計点より下記の表に基づいて、金賞、銀賞、銅賞のいずれかを決定する。

全部門	
100点～80点	金賞
79点～50点	銀賞
49点～30点	銅賞

第6条 全日本吹奏楽コンクールおよび全日本小学生バンドフェスティバルへの推薦は、合計点の上位より決定する。ただし、同点複数の場合は審査員の投票により決定する。

第7条 出場団体に対し、当該部門の評価を、審査員名をふせて責任者に公表する。

3 全国大会への推薦団体数

☆第41回全日本小学生バンドフェスティバル	小学生の部	1団体
☆第70回全日本吹奏楽コンクール	中学校・高等学校の部	各4団体
	大学の部	2団体
	職場・一般の部	3団体

4 全国大会日程・会場

☆第70回全日本吹奏楽コンクール

中学校 10月22日（土） 高等学校 10月23日（日） 名古屋国際会議場（愛知県）

大学 10月29日（土） 職場・一般 10月30日（日）

北九州ソレイユホール（北九州市）

☆第41回全日本小学生バンドフェスティバル 11月19日（土） 大阪城ホール

VII 出演・会場内に関する事項

1 出演者の入場について

出演者リボンのみでの客席への入場はできません。客席で他団体の演奏を鑑賞する場合は、入場券を購入してください。

消防法により会場ホール内では立ち見が禁止されています。中学校・高等学校の部は、満員対策・感染症拡大防止対策として、販売枚数を制限していますが、それでも、なお、客席内が満員になった場合、出演者は率先してロビー等に退出するようご協力ください。

2 出演団体の動きについて

(詳細は後日お送りする主管支部作成の実施要項をご覧ください。)

- (1) 責任者は、進行表に指定された時刻に、団体受付で所定の手続きを行ってください。
※万が一受付時間に遅れる場合は、必ず事前に大会本部に電話連絡をしてください。連絡がない受付遅刻は辞退と見なし、出場を認めません。
- (2) 会場付近での音出しは禁止します。
- (3) 打楽器以外の出演者は、ステージ上で必要なものだけを持ち、誘導開始時間に指定の場所に集合し、誘導係の指示に従ってください。
- (4) 打楽器類は、進行表に指定された時刻に、指定の場所へ搬入してください。
打楽器の移動（トラック～ステージ～トラック）については、演奏外登録者や小さな楽器の演奏者、打楽器運搬補助員（15名※小学生の部は20名まで）等を活用して、各団体が責任をもって実施してください。
- (5) ステージチューニングはありません。
- (6) 舞台進行（入場・退場）は、暗転で行います。
- (7) 指揮者は、団員の先頭に入場し、ステージセッティングに協力してください。
- (8) 指揮者は、アナウンス終了後、速やかに一礼をしてください。団員は着席のままとします。
- (9) 演奏終了後、団員は起立して指揮者のみ一礼し、速やかに退場してください。
- (10) 誘導係が待機しているので、案内に従ってください。
- (11) ハープやコントラバスの下に敷く共鳴台や反響板をステージへ持ち込むことは禁止します。
- (12) ステージへの入退場は3分で行いますので、時間通りの進行ができるよう各団体とも事前に入出りの練習をしておいてください。なお、打楽器のステージ上からの搬出は各団体の出演者が行ってください（補助員は搬出を行いません）。ステージ上でのチューニングはいかなる場合でも厳禁です。

3 進行表について

受付時刻、トラック搬入時間、チューニング集合時間、チューニング時間、ステージ時間については、全部門の出場団体が確定し次第、ホームページに掲載、郵送いたします。

4 譜面台について

ステージ上の譜面台は、熊本会場は60本、北九州会場は80本用意します（ただし、チューニング室にはありません）。また、譜面台にかぶせるバインダーの使用は禁止します。

5 ピアノの使用について

ピアノ使用を希望する団体は、参加申込データに入力してください。ピッチは442Hzに統一し、ステージでの位置は、両会場とも上手奥（配置図に記入済み）に固定します。調律代・使用料は当該団体の負担とします。

6 ピアノ椅子の使用について

熊本会場はピアノ演奏者用を除いて3台、北九州会場はピアノ演奏者用を除いて4台用意します。

VIII 開会式、表彰式に関する事項

1 表彰式について

○表彰式はありませんが、審査結果発表はいたします。出演団体にはメールにて結果を送信しますが、ZOOMでの配信もさせていただきます。後日ご案内いたします。(大学の部は検討中です)

○全国大会への推薦団体発表は、その日最後の審査結果発表の中で行います。

2 10回出場指揮者表彰について

○表彰状の授与はいたしません、後日表彰状を郵送させていただきます。該当する場合、参加申込データへ必要事項を入力してください。

IX その他

1 楽器修理コーナーについて

会場内に楽器修理コーナーを設けます。修理に要する費用は団体負担です。

2 事故対策について

各団体は、安全面には十分に配慮してください。なお、吹奏楽連盟で主催者傷害保険に加入している、会場敷地内における事故が生じた場合、速やかに大会本部まで連絡してください。

3 救護について

看護師はいますが、救急薬品等は各団体で準備してください。

4 写真撮影・録音録画について

会場内では、写真撮影及び録音録画は審査の関係及び著作権の関係から、本連盟指定業者以外は一切禁止しています。特に応援者ならびに出演者の保護者の方々への事前の連絡をお願いします。

写真・録音・録画の指定業者は下記の通りです（プログラムの広告参照）。

[写真] 大阪フォトサービス [録音] MU [録画] 日本パルス

主催者は記録用として、全団体の録音・録画を行います。

5 練習会場について

本連盟では取り扱いません。各団体にて準備してください。

※九州大会に進出が決定した後の当該団体による大会会場（ホール内の練習室も含む）の占有使用や下見等は固く禁止します。

6 宿泊等

本連盟では取り扱いません。各団体にて準備してください。

7 お 願 い

- ◇ ホール内での録音・録画、携帯電話・スマートフォンやゲーム機の使用は、演奏時間はもちろんのこと、休憩時間も含めて固く禁止いたします。この件は必ず保護者・応援者にもご連絡ください。
- ◇ 荷物による座席の確保は主催者で荷物を撤去することがあります。予めご了承ください。
- ◇ 各会場とも館内に昼食場所は準備しません。
- ◇ コンクールの円滑な運営、進行につきまして、出演者の皆さんの協力をお願いします。

九州吹奏楽コンクール実施規定

第1章 総 則

第1条 九州吹奏楽コンクールは、九州吹奏楽連盟・九州小学校吹奏楽連盟・九州中学校吹奏楽連盟・九州高等学校吹奏楽連盟・九州大学吹奏楽連盟・九州一般吹奏楽連盟、および朝日新聞社の主催で実施する。

第2条 九州吹奏楽コンクールは、全日本吹奏楽連盟主催、全日本吹奏楽コンクールおよび全日本小学生バンドフェスティバル予選を兼ねる。

第3条 九州吹奏楽コンクールは、九州吹奏楽連盟所属各県吹奏楽コンクールにおいて代表として推薦された団体が参加する。

第4条 第3条における九州吹奏楽連盟所属支部は次の通りとする。

北九州支部 筑豊支部 福岡支部 佐賀支部 長崎支部
熊本支部 鹿児島支部 宮崎支部 大分支部 沖縄支部

第5条 第3条における各部門推薦団体数は、別に定める推薦に関する細則に従い、前年度までの理事会で決定する。

第6条 九州吹奏楽コンクールの実施期日・会場および主管支部は、前年度までの理事会で決定する。

第2章 実施部門および参加人員

第7条 実施部門は次の通りとする。

- ① 小学生の部 ② 中学校の部 ③ 高等学校の部
④ 大学の部 ⑤ 職場・一般の部

第8条 各実施部門の参加人員は次の通りとする。

実施部門	登録人員	演奏人員
小学生	演奏人員+5名以内	自由
中学校	演奏人員+5名以内	50名以内
高等学校	演奏人員+5名以内	55名以内
大学	演奏人員+5名以内	55名以内
職場・一般	演奏人員+5名以内	65名以内

ただし、県・支部コンクールの申し込み人数を越えることはできない。
指揮者はこの人数に含まれない。

第3章 参加資格

第9条 各実施部門の参加資格者は、九州吹奏楽連盟所属支部において5月末までに加盟手続きを完了した団体に属し、次の通りとする。

① 小学生の部

構成メンバーは小学校に在籍している児童とし、その所属する団体（小学校及び地域バンド）が当該支部連盟に加盟していること。また、以下の各号を満たすことを条件に合同バンドでの参加を認める。なお、合同バンドも全国大会に推薦することができる。

- 1 合同はそれぞれの団体、またはいずれかの団体が単独で参加できない団体同士であること。

- 2 所属する児童が全員出場すること。
 - 3 合同での出場をしなければならない理由があると支部長が認めること。
- ② 中学校の部
構成メンバーは同一の中学校に在籍している生徒とする。
(同一経営の学園内小学校児童の参加は認める)
 - ③ 高等学校の部
構成メンバーは同一の高等学校に在籍している生徒とする。
(同一経営の学園内小学校児童・中学校生徒の参加は認める)
 - ④ 大学の部
構成メンバーは同一の大学、および高等専門学校に在籍している学生とする。
 - ⑤ 職場・一般の部
構成メンバーは当該団体の団員とする。ただし、次の第10条に該当するメンバーおよび職業演奏家の参加は認めない。

第10条 同一奏者は全部門・全パートを通じ、各県・支部吹奏楽コンクールより同一団体で出場すること。

第10条の2 小学校、中学校、高等学校、大学に在籍する部員(団員)は、九州吹奏楽コンクール及び同予選に所属団体以外の部員(団員)として出場できないものとする。途中退部等の場合も当該年度内において同様の扱いとする。但し、所属団体が九州吹奏楽コンクール及び同予選に出場しなければ、一般団体での出場を認める。

第11条 指揮者の資格については制限しない。

第12条 参加団体の資格に疑義があるときはその団体を調査し、出場停止または入賞等を取り消すことができる。

第4章 課題曲・自由曲および演奏時間

第13条 参加団体(小学生の部を除く)は各県・支部吹奏楽コンクールで用いた課題曲および自由曲を演奏する。

第14条 課題曲は全日本吹奏楽連盟が指定したものとする。ただし、小学生の部については課題曲を設けない。

第15条 課題曲はスコアに指定された編成とし、スコアに記譜された音・音域を変えて演奏することは認めない。

第16条 自由曲の編成は、木管楽器・金管楽器・打楽器(擬音楽器を含む)とする。ただし、コントラバス・ピアノ・チェレスタ・ハーブの使用は認める。

第16条の2 自由曲で、歌声については、スキャット・ハミングを認めるが、歌詞は認めない。

第16条の3 著作権の存在する楽曲を編曲して演奏する場合は、事前に著作権者から編曲の許諾を受けなければならない。この許諾を受けないで本大会に出場することは認めない。

第17条 課題曲・自由曲は同一のメンバーが演奏しなければならない。ただし、楽器の持ち替えは認める。

第18条 課題曲・自由曲とも同一の指揮者で演奏しなければならない。

第19条 著作権の存在する楽曲を編曲して自由曲とする場合は、事前に著作権者から編曲の許諾を受けなければならない。この許諾を受けない自由曲の演奏は認めない。

第20条 演奏時間は課題曲・自由曲を含めて12分以内とする。演奏時間とは課題曲の開始から自由

曲の終了までをいう。

第21条 小学生の部については、自由な選曲による1ないし2曲の演奏とし、演奏時間は7分以内とする。

第5章 出演順・審査および表彰

第22条 出演順は前年度の理事会において決定する。

第23条 審査員は、理事会の決定を経て理事長が委嘱する。

第24条 審査員の数は原則として7名とする。

第25条 審査方法は理事会の定める九州吹奏楽コンクール審査内規によるものとする。

第26条 第8条に規定している演奏人員を超過した場合、あるいは第20条および21条に規定している演奏時間を超過した場合は失格とし、審査の対象としない。

第26条の2 表彰は部門ごとに、金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与する。ただし、規定により失格となった団体は表彰の対象としない。

第27条 全日本吹奏楽コンクール、および全日本小学生バンドフェスティバルへの各部門推薦団体数は、全日本吹奏楽コンクール実施規定により決定する。

第6章 補 則

第28条 本規定は昭和62年 4月 1日より実施する。

第29条 〃 昭和63年 4月 1日 〃

第30条 〃 平成 元年 4月 1日 〃

第31条 〃 平成 7年 5月 7日 〃

第32条 〃 平成11年 5月 8日 〃

第33条 〃 平成12年 4月30日 〃

第34条 〃 平成14年 4月28日 〃

第35条 〃 平成15年 2月23日 〃

第36条 〃 平成17年 4月30日 〃

第37条 〃 平成20年 2月23日 〃

第38条 〃 平成21年 9月26日 〃

第39条 〃 平成25年 6月15日 〃

第40条 〃 平成26年 6月14日 〃

第41条 〃 令和 元年 6月23日 〃

《九州吹奏楽コンクールへの推薦に関する細則》

九州吹奏楽コンクール実施規定第5条により、九州吹奏楽コンクールへの推薦に関する細則を次のとおり定める。

第1条 九州吹奏楽コンクールへの推薦団体数を次のとおりとする。

1 各部門の出場総数の基礎数を以下のとおりとする。

ア 小学生 22	イ 中学校 28	ウ 高等学校 28	エ 大学 10
オ 職場・一般 22			

2 各県からの推薦数は、前年度の各県吹奏楽コンクールのAパート参加団体数の比例配分で決定する。

$\text{配分数} = \frac{\text{その県のAパートの参加団体数} \times \text{出場総数の基礎数}}{\text{九州各県吹奏楽コンクールAパートの参加団体総数}}$
--

3 第2項により算出された配分数の小数以下を切り捨て、その整数部分を推薦数とする。

4 各県吹奏楽コンクールからの推薦団体の最低数を次のとおりとする。

ア 小学生、大学、職場・一般各1	イ 中学校・高等学校各2
------------------	--------------

5 第3・4項より算出された推薦団体の総数が第1項の基礎数に満たない場合は、基礎数に達するまで、配分数の小数以下が最も1に近い県吹奏楽連盟から1団体ずつ追加する。

第2条 九州吹奏楽コンクールへ推薦された団体が出場を辞退した場合でも、繰り上げ推薦は認めない。なお、辞退した団体は所属支部の支部長を通して、辞退届を九州吹奏楽連盟理事長あてに提出しなければならない。

第3条 推薦された団体の九州吹奏楽連盟事務局への申し込み締切日は前年度末までの理事会で決定する。

第4条 推薦された団体が第3条の申し込み締切日に遅れた場合は出場を辞退したものとする。

第5条 実施規定第10条にかかわらず、法定伝染病等により出場者を変更する場合は、危機管理マニュアルに準じて対応する。

《九州吹奏楽コンクール審査内規》

九州吹奏楽コンクール実施規定第25条により、九州吹奏楽コンクールの審査及び判定に関する内規を次のとおり定める。

第1条 審査集計は、理事長の委嘱する集計係により行う。

第2条 課題曲と自由曲の採点比率を5：5とする。

第3条 評価方法は絶対評価とし、課題曲と自由曲のそれぞれについて8段階で評価する。ただし小学生については、1ないし2曲の演奏全体の技術と表現のそれぞれについて8段階で評価する。

第4条 課題曲と自由曲（小学生の部は自由な1ないし2曲）の採点を合計し、総合評価の基とする。ただし、それぞれの最高・最低点を除く。（上下カット）

第5条 合計点より下記の表に基づいて、金賞、銀賞、銅賞のいずれかを決定する。

全部門	
100点～80点	金賞
79点～50点	銀賞
49点～30点	銅賞

第6条 全日本吹奏楽コンクールおよび全日本小学生バンドフェスティバルへの推薦は、合計点の上位より決定する。ただし、同点複数の場合は審査員の投票により決定する。

第7条 出場団体に対し、当該部門の評価を、審査員名をふせて責任者に公表する。